

■まちづくりの基本テーマ＝《6つの景観形成作法》

作法1:人に優しく、親しみやすい通り空間を大切にする

- ほどよい広さの通りと、ほどよい高さの沿道建物によって生み出される親しみのあるヒューマンスケールの通り空間を大切にしましょう。
- 本町通りは歩行者優先の通りとして、車は優しくゆっくりと走行しましょう。
- 単調な建物壁面にならないよう、ショーウィンドウの演出や壁面の分節化を工夫しましょう。



ほどよい広さの通りと程よい高さの建物の構成による親しみやすい通り空間



長い壁面が単調にならないよう、連子格子により分節化された例

作法2:高山市の中心街にふさわしい個性的で楽しさの感じられる通りを形成する

- 1階は商業施設として利用することを基本とし、通りに賑わいや楽しさを生み出しましょう。
- お店のファサード（壁面）は店主のポリシーを訴求する表現媒体として個性的な設えを工夫しましょう。
- 商品を美しく見せたり、商品を作るプロセスを楽しく見せる「店のギャラリー」や「店の工房化」を進めましょう。
- シャッターのシースルー化により夜間もウィンドウショッピングができるようにしましょう。



華やかで楽しいショーウィンドウの演出



食品の製造過程をパフォーマンスとして見せる

作法3:看板や照明による本町らしい個性を表現する

- 建物から浮き上がった屋上看板や派手な色彩のサイン、明滅する照明サインは控えましょう。
- 建物デザインやアーケードと調和した看板にしましょう。
- 各店舗の個性が表現された楽しい看板デザインを心がけましょう
- まちの風格や伝統文化を醸し出す暖かい色の照明を基本にしましょう。



建物壁面のデザインとマッチした壁面広告



遊び心のある個性的な突出広告



作法4:植栽やバナー(旗や幟)により街に季節感と潤いを与える

- 本町通りの歩道や建物足元、2階の窓台に季節感のある草花を植え、街に彩りを添えましょう。
- 宮川河岸沿いへの柳の植栽や花木、草花の植栽により、川辺の情緒や風情の魅力を高めましょう
- アーケードを活かし、統一したバナーや幟による街の演出を図りましょう。
- のれんによる和のテイストの街並みを演出しましょう。



通りに彩を添える店頭の植栽修景



アーケード下のバナーによる通りの演出

作法5：宮川の親水性を活かし、風情ある河岸景観の魅力を引き出す

- 建物のセットバックにより宮川沿いの河岸遊歩道を生み出しましょう。
- 宮川の親水性を活かした機能や空間（川を眺められるカフェテラス等）を生み出しましょう。
- 切妻屋根に格子窓、板塀、柳の植栽などにより情緒豊かな川縁の景色を演出しましょう。
- 空調の室外機や物置等の配置の工夫、緑化修景により、裏側的な表情を改善しましょう。



河岸遊歩道と親水性を活かした店舗の配置



黒板塀と切り妻屋根、赤松の風情ある川端の景観

作法6：街歩きを楽しくする半公共空間を生み育てる

- 宮川沿いの河岸遊歩道や展望テラスと本町通りを結ぶ公開通路（小路）を生み出し、まちの回遊性を高めましょう。
- 街角や橋詰めに人が溜まれるオープンスペースを生み出しましょう。
- 催事や休日における駐車場のオープン化（イベント広場化）に努めましょう。



本町通りと宮川河岸を結ぶ小路



街角での壁面後退による人の溜まりスペース